

# 元会頭森田虎雄氏の叙勲受章を祝う

# 旭日双光章受章祝賀会



日本舞踊を楽しむ森田夫妻

大川商工会議所元会頭で、モリタインテリア工業株会長の森田虎雄氏（八二）の旭日双光章受章祝賀会が、七月二十二日、大川産業会館で開かれ、約三五〇名が参加し、盛大に執り行われた。

森田氏は五月九日、東京プリンスホテルで旭日双光章を受章し、その後皇居へ拝謁に。好天の中で天皇陛下からの祝いの御言葉を賜った。

今回の旭日双光章受章は、地域に対する貢献、特に会議所会頭として産業界また地域社会に顕著な功績を挙げたことが評価されたもの。

森田氏は昭和二十年九月に森田木工所を創業。三十八年六月に株式会社にし、昭和四十五年には現在のモリタインテリア工業株式会社に改称した。平成十五年二月からは、代表取締

役会長として社業の発展に更に努めておられる。

大川商工会議所としては、昭和五十二年に会議所常議員、五十八年三月には副会頭、六十二年三月から平成六年二月まで会頭職を務められた。

会頭在任中は、大川商工会議所の財政基盤強化、会員増強を図りながら、低利の金融制度の周知・斡旋に力を入れ、小規模企業の経営改善に努めた。国道四四二号サミットや大川木工祭インテリアコンクールなど地域活性化策にも努めた。

そのほか、(財)大川総合インテリア産業振興センター理事長、(社)全国家具工業連合会副会長、福岡県家具工業組合理事長、労働省中央職業訓練審議会専門委員など数多くの役職を歴任しながら、業界や地域に貢献されている。



ひ孫達による花束贈呈

現在も日本赤十字社大川・大木支部の支部長として活躍しておられる。

「熱意と積極性」がモットー。若いときから自分を磨き、何事にも真摯に取り組んできた。

吉丸副会頭は発起人代表として挨拶。受章の背景に注目しながら、業界、地域発展に貢献した、種々の功績を披露した。そして「豊富な知恵を私たちに与え続けてください！」と結んだ。

続いて、古賀一成衆議院議員は次のように祝辞を述べた。「天皇陛下が森田さんの功績に榮譽を授けられました。皆さんと一緒に祝えることを嬉しく思っています。私は、小学校四、五年生の時大川で過ごしました。その頃はかんなくずまみれて遊んでいたものです。しかし今では木工の町からインテリア産業の町に発展しています。



賞状と勲章

、激を忘れるものではありません。このうえは受章の榮譽に恥じない様に自省自戒しつつ一層精励いたす所存です。今後もし指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。」とお礼のことばを述べた。

後半の祝宴では、森田ご夫妻は和氣藹々と多くの人と語り合い、また祝福を受けておられた。

森田氏のこれからのご健闘とご多幸を祈念申し上げます。